

私たちの提言案第2号

「地域の魅力の発信の仕方」に関する私たちの提言の提出について

上記の提言案を別紙のとおり、川崎市議会高校生議会実施要領8(5)の規定により提出いたします。

令和2年1月18日

川崎市議会高校生議会議長 羽生愛佳様

提出者 川崎市議会高校生議会地域魅力発信委員会
委員長 川満遥
委員 武井華奈
" 倉形智佳
" 河村千晴
" 西大介
" 鈴木彩矢

「地域の魅力の発信の仕方」に関する私たちの提言

これからも住み続けたいまち・川崎の未来のため、「地域の魅力の発信の仕方」に関し、以下の項目について提言します。

記

- 1 川崎市のホームページについて
 - (1) 堅苦しく、ごちゃごちゃしていて見づらいため、誰でも見やすいように色と写真を多用して見やすくする。
- 2 川崎市のSNSなどについて
 - (1) インスタグラム、ツイッター、ユーチューブなどで、ユーチューバーや川崎出身などの有名人に依頼して認知度を上げる。(例：SHISHAMO、フワちゃんなど)
 - (2) ハロウィンなどのチャンスをいかして、市内の企業などと協力して沢山の人たちに見てもらうように工夫する。
- 3 川崎市の治安に対する評判を払拭するイメージアップ策について
 - (1) ご当地キャラクターやご当地戦隊で、地域のイベントをもっとアピールする。
 - (2) 清掃活動や子どものアートで街を美しくする。
- 4 JR川崎駅の混雑について
 - (1) 北改札ができたのに利用者が少ないため、利用を促すよう駅のアナウンスや掲示板、チラシなどを利用して北改札をアピールする。

以上、提言します。

令和2年1月18日

令和元年度川崎市議会高校生議会